

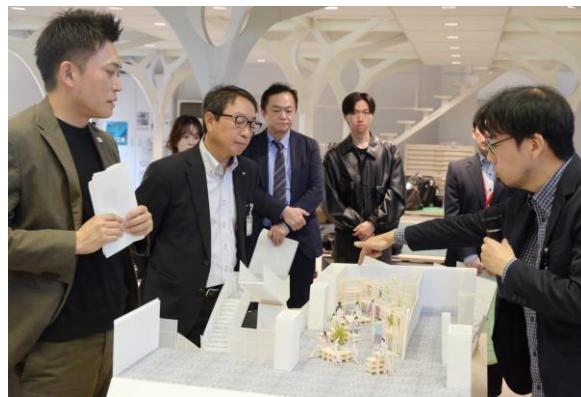
高校生の声を形に。产学官連携で実現する「若者の居場所」が戸畠区役所に誕生 —北九州市産材 KITAQ WOOD を活用、九工大院生の設計×大英工務店の技術で空間をデザイン—

大英産業株式会社(本社:福岡県北九州市)は、戸畠区役所、九州工業大学、地元高校生との产学官連携プロジェクト「若者の居場所づくり」において、子会社の株式会社大英工務店による空間設計・施工で、このたび約84m²のフリースペースが完成いたしました。2025年12月21日(日)開催のイベント「とばたハートてらす」内で完成披露を行います。

I プロジェクトの背景

本プロジェクトは、戸畠区の高校生が抱く「若者が気軽に集える場所がほしい」という声から始まりました。2025年10月、高校生と九州工業大学建築デザイン研究室の学生が協働でワークショップを開催。「雑談できるリラックス空間」「小上がりスペース」「作品展示ができる場所」といった高校生のアイデアを、大学院生が専門的知見で安全性・機能性・デザイン性を兼ね備えた設計案へと昇華させました。

当社は、この产学官連携の取り組みに企業として参画することで、高校生と大学院生の夢を形にする役割を担いました。地域の若者育成と企業ブランディングの両立だけではなく、北九州市産木材の活用で人工林に占める高齢林の割合が9割と言われる北九州市の森林循環にも寄与します。



I 空間の特徴

空間づくりには、北九州市産材 KITAQ WOOD 使用。当社が供給する住宅においても建築資材として活用を推進しており、本プロジェクトでも2×4材(ツーバイフォー材)を用いた展示台や、組み替え可能なパレット式小上がりなど、木材の特性を活かした大学院生によるデザインを実現しました。(写真は11月7日、設計案のプレゼン発表の様子)

開催概要

【日時】2025年12月21日(日)11:30~12:00(オープニングセレモニー)

【場所】戸畠区役所2階フリースペース(北九州市戸畠区千防1丁目1番1号)

【内容】戸畠区長挨拶、高校生・九工大・大英産業によるプレゼンテーション、愛称披露、記念撮影、珈琲で乾杯

■ プロジェクトの経緯

第1弾

2025年10月5日 文教祭(ウェルとばた)

- ・高校生・大学生・子どもたちがKiTAQ WOODでスツールを作成
- ・九工大建築デザイン研究室と高校生がワークショップでアイデア創出

第2弾

2025年11月7日 九州工業大学戸畠キャンパス

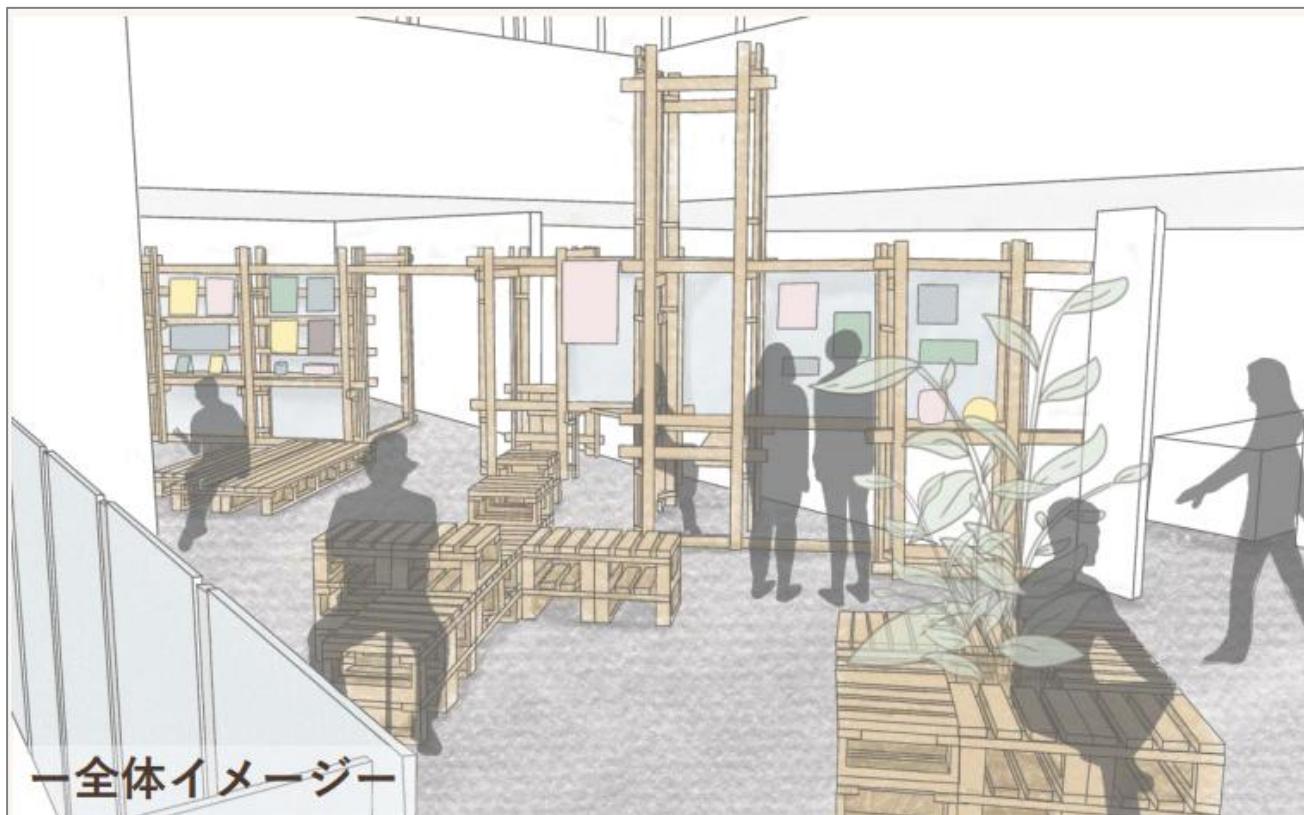
- ・大学院工学府「建築デザイン特論」で設計案をブラッシュアップ
- ・大学院生16名が戸畠区長・大英産業へプレゼンテーション

第3弾

2025年12月21日 戸畠区役所【今回】

- ・完成した「若者の居場所」をお披露目
- ・高校生・大学院生・企業それぞれの想いをプレゼン

■ 完成イメージ図(九州工業大学の大学院生が作成)



協力企業である(株)日比谷花壇・岡崎建工(株)によるグリーン装飾・芝も設営予定

■取材のお願い 当日は、高校生と大学院生が自らプロデュースした空間のお披露目セレモニーや、プロジェクトに込めた想いを語るプレゼンテーションをご覧いただけます。代表取締役社長・一ノ瀬謙二、プロジェクト関係者へのインタビューも可能です。ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。